

公益信託世田谷まちづくりファンド

第30回助成事業 審査講評

まちづくり活動部門

【4回目応募グループ】

< 5-1 おでかけサポーターズ >

- ・玉川エリアでのコミバスをとうとう実現されましたね。今後、3年かけて地域への移譲を目指されるとのことですので、現在の協力団体以外にも関係団体を増やしてみると良いかもしれません。玉川地域にはエリアマネジメントなどのまちづくり組織や、ボランティアを担ってくれるかもしれない子育て世代が中心の団体なども多くあります。また、ファンドに申請している玉川の団体に声をかけてみても良いと思います。今までの協力団体では無い方々とも繋がりながら、目標とする定点定期運行を実現してください。

< 5-2 ピンクシャツデーNIPPON >

- ・大事なテーマを自団体で完結せず、まちづくりファンド採択団体とのコラボを積極的に行われていることを高く評価します。一方で活動の継続の見通しが立っていない状況は厳しいので今回の助成を通じて活動の実施と共に団体が継続するための取り組みしてもらいたいと思います。

< 5-3 アニマシオン トイ >

- ・病気や障害を抱える子どもや親たちにとって、本団体の活動は大変意義深いものです。今回の助成4回目で制作する紙芝居が、病気や障害に悩む子どもたちに楽しい時間を届け、一人でも多くの子どもたちの健やかな成長と家族の幸せにつながることを期待します。また成果物の紙芝居は、インターネット上で公開されるなど、当事者である子どもたちや親がいつでも利用できるような工夫をしていただければ幸いです。

＜ 5－4 下北沢 リンク・パーク ＞

- ・私の家の近所にも、道路拡幅のために長く空き地になっている駅至近の広い土地があります。そうした空き地を活用できたら、というのは誰もが思うことですが、思うだけでなく実際に行動し、試行錯誤を続けるのはとても偉大なことだと思います。「次の展開」に大きな期待がかかりますが、まずは取組みにお礼申し上げたいと思います。

＜ 5－5 認知症おうちカフェ★キラリ会 ＞

- ・高齢者や一人暮らしの方向けに、オンラインとリアルを組み合わせ着実に活動が続けられてきたことに敬意を評します。これまでの活動をさらに発展させ、多世代交流や認知症の積極的な予防にも取り組みというチャレンジに期待しております。次年度以降も活動を継続できるよう、検討されているとのことですが、実現できることを祈っております。

＜ 5－6 0歳からの音楽会実行委員会 ＞

- ・長い時間をかけて活動のモデルが見えてきたように思います。助成終了後を見据えて、「持続化」の準備を少しずつ進めていただけるとよいですね。また、公園コンサートには「まちと音楽」の新しい可能性を感じたので、それも一つの活動モデルになるとよいと思います。